

水面下で「政局」(円内は内田茂・元都議)



コロナ禍に密約

31日千代田区長選 医療崩壊さなかの 「政局ファースト」

新型コロナウイルスの感染爆発が止まらない東京都では、感染者が1240人、重症者が過去最多の155人きょう(19日)、新規感染に上った。自宅療養中の

死者もおとといまでに4人を救え、医療崩壊に陥っている。この危機のさなか、政局にかまけていたのが、「女帝」小池都知事だ。

小池が「轟動」したのは、31日投票開票の東京・千代田区長選だ。

「昨年11月末、区長選にいち早く自公推薦で出馬表明したのが、区議4期の早尾恭一氏でした。現職で前回は小池知事が支援した石川雅己区長と、無所属候補との三つ巴が予想されていました。規制緩和の見返りに石川区長が販売元から高級マンションを優先的に購入していたスキャンダルで大炎上。今月8日、不出馬を表明しました」(区政関係者)

早尾氏と無所属候補の一騎打ちが予想されていたところに突如、降って湧いたのが「小池一派」の都民ファーストの会。樋口高顕都議(千代田区選出)の擁立だ。13日に「小池知事の直談判。了承した二階が内田氏と小池の間を取り持ったと伝えられる。」

「子飼いの石川区長の失脚で頭を悩ませていた小池知事としては、内田氏の支援取り付けでニンマリでしょう。子分を区長に横滑りさせられるだけでなく、有力者の内田氏に恩を売ることにもなる。地元では『小池知事はこれを足掛かりに自民党への復党を狙うのでは』と囁かれているほどだ」(区政関係者)

都連関係者によると、昨年、内田氏が自民党本部を訪れ二階幹事長に直談判。了承した二階が内田氏と小池の間を取り持ったと伝えられる。「子飼いの石川区長の失脚で頭を悩ませていた小池知事としては、内田氏の支援取り付けでニンマリでしょう。子分を区長に横滑りさせられるだけでなく、有力者の内田氏に恩を売ることにもなる。地元では『小池知事はこれを足掛かりに自民党への復党を狙うのでは』と囁かれているほどだ」(区政関係者)

小池 都知事 天敵と手打ちでニンマリ



「自民への復党工作か」との声

「小池知事は就任以来、市場移転問題などを巡り、内田氏をはじめ自民党都連を『ブラックボックス』などと徹底的に批判。文字通り『犬猿の仲』です。樋口氏も鋭く自民党批判を展開してきました」(都政関係者)

「内田氏は、今年の都議選・千代田区選挙区で、娘婿の直之区議を何としても当選させたいと考えているようです。区長選での樋口支援の見返りに、都議選では千代田区で都ファアに候補擁立を見

20日 大統領 時間21 に控え ンが敵 に連邦 ランフ、 れたた 0人の

州兵に裏切り者が……(UPI 共同)

生